

合 意 書

地 番	○ - ○	区 域 図 番 号	① ○○
<p>私は、<u>建築協定地区名</u> 地区建築協定書に合意するとともに、正当な権利者であることを証明する資料を添付します。</p> <p>また、建築協定更新書類を作成するため、私の個人情報を提供することに同意します。</p> <p>あわせて建築協定更新書類一式を神戸市に提出することにも同意します。 ② ○○年○○月○○日</p>			
住所、氏名（法人 にあつては、名称 代表者名）等	この項目は権利者本人が自署してください。 (自署に代えて、記名+実印+印鑑証明でも可)		
	住 所	③ 神戸市中央区加納町6丁目5番1号	
	氏 名	神戸 太郎	
	住 所	④ (電話番号078-xxx-xxxx) 神戸市中央区加納町6丁目5番1号	
氏 名	神戸 花子		
住 所			
氏 名			
特 記 事 項	⑤ 登記内容と住所・権利者氏名が異なる場合はこちらに記入ください。(※下記参照)		
権 利 者 の 別 該当する□に しを記入して ください。 例：☑ ■	⑥ <input checked="" type="checkbox"/> 土地の所有者 <input type="checkbox"/> 建築物の所有を目的とする地上権を有する者 <input type="checkbox"/> 建築物の所有を目的とする賃借権を有する者 <input type="checkbox"/> 建築基準法第77条の規定により土地の所有者等とみなされる建築物の借主		
敷 地 面 積	○○○.○○ m ²		
合意者が「建物の借主」である場合は、下欄を記入ください。			
建築物の用途、床 面積及び階数	用 途	⑦	床 面 積 ⑦ m ²
			階数 (地上/地下) ⑦ /

※ 特記事項

登記内容（権利者）に変更があつたが登記上変更していない場合（結婚等により登記事項に記載されている姓が変わつた場合、権利者が死亡したが相続人が登記を変更していない場合、住所が変わつたが登記上の住所を変更していない場合等）には、現在の権利者本人がその旨を自書により記入してください。

例：「●●から△△に姓を変更しました。」

「私は令和（平成）○年○月○日に死亡した 神戸 三郎の妻（続柄を記入）であり、自ら相続することに相違ありません。」

「住所は本合意書に記載した住所に相違ありません。」

添付資料（権利者の別によりどちらか一方を添付）※運営委員会で用意する場合は添付の必要ありません

1. 土地についての登記事項証明書又は登記事項要約書

（仮換地として指定された土地にあつては、当該土地に対応する従前の土地の及び土地区画整理法第98条第5項の規定による仮換地の指定の通知に係る書面の写し）

2. 建物についての登記事項証明書又は登記事項要約書

（当該建物が未登記の場合にあつては、地方税法（昭和25年法律第226号）第341条第9号に規定する固定資産課税台帳に登録されている価格について市長が交付する証明書その他の当該建物の所有者を明らかにする書類）

- ① 地区内で設ける通し番号です。別途提出書類の「区域図」の番号と一致させてください。
- ② 住所・氏名を自署した日を記入してください。
- ③ 土地を区分所有している場合は、共有者それぞれが、住所・氏名を自署してください。（※自署に代えて記名+実印+印鑑証明でも可。）
- ④ 代表者の電話番号をご記入ください。
- ⑤ 登記に書かれた住所や名前が、同意書に書かれた住所や名前と違う場合は以下例を参考に特記を記入してください。
 - 例 1：結婚等により、名前の変更があった場合
「〇〇から▲▲に姓を変更しました。」
 - 例 2：権利者の死亡等により、相続した場合
「私は令和〇年〇月〇日に死亡した 神戸 三郎の妻（続柄を記入）であり、自ら相続することに相違ありません。」
 - 例 3：登記の住所等を変更していない場合
「住所は本合意書に記載した住所に相違ありません。」
- ⑥ 土地の権利の別について、あてはまるもの一つにチェックをいれてください。
- ⑦ 合意者が「建築物の借主」である場合のみ記入してください。